

科目名 クラス 講義区分
共通教養特別講義－移民とその文化 <春>
【教員氏名】 日下 隆平
【単位数】 2 単位
【演習概要】 移民はいつの世にも様々な理由で生まれている。この講義では、特に19世紀から20世紀初頭までの移民を中心に、アメリカとイギリスを例にして移民たちが生みだしたもの、さらには移民たちがつくりだした大衆芸術などから検討したい。彼らにとって芝居や歌は故国を回顧すると同時に、苦しみを忘れる方法でもあった。
【学習目標】 移民の背景には、宗教、政治、そして飢饉などの要因がある。この授業では、これらについて正確な知識持った上で、移民たちがもたらした文化や大衆芸術を学んでいく。授業の前半はPPTによる説明で、後半は英語資料を中心に読んでいくことになる。
【講義計画】 第1回：導入一授業の概要と成績評価について 授業方針と内容について 第2回：イギリスにおける移民の流入：19世紀と現代 その1 ユグノーの移民 第3回：イギリスにおける移民の流入：19世紀と現代 その2 アイルランド移民 第4回：イギリスにおける移民の流入：19世紀と現代 その3 ユダヤ系移民 第5回：イギリスにおける移民の流入：19世紀と現代 その4 植民地 第6回：新大陸への移民 アメリカ 一旧移民と新移民 第7回：新大陸への移民 アメリカ 一German Immigration 第8回：新大陸への移民 アメリカ 一The Italians 第9回：新大陸への移民 アメリカ 一アイルランド移民 アイルランドの歴史から学ぶ 第10回：アイルランド移民一移民歌 第11回：Jewish Immigration 第12回：アシュケナージとスマラディム 第13回：アメリカの移民文化 第14回：アメリカの移民文化 移民排斥法 第15回：まとめ
【成績評価の方法】 試験評価：60% 出席：40% 英文資料を毎回配付し解説していきます。
【参考文献】 ナンシー・グリーン著『多民族の国アメリカ：移民たちの歴史』（「知の再発見」双書） 『ユダヤ・エリート』中公新書
【準備学習の指示】 毎時間、英文資料を配付します。資料はほとんど英語資料ですので、事前学習が必要です。